

平成30年度 フォローアップ研修

1. 指導カススキルアップ研修 (6月6日~7月18日)

概要：ブラッシュアッププログラムで学んだ「根拠に基づく看護」をテーマに、2施設の新卒看護師と入職3年目の看護師を対象に、フィジカルアセスメントモデル“フィジコ”を使用した研修会「やってみよう！フィジカルアセスメント」を企画し実施した。

研修生は、呼吸器・循環器・消化器の部位別に分かれて準備を行った。研修時は参加者が3つのグループに分かれ、ローテーションで各部位を廻り、研修生から資料で説明を受けた後、実際にフィジコで正常や異常な音の聞き分けを行いました。



○研修生の感想や意見など

- 準備をしっかり行い、練習もして実践に臨んだが、一方的な研修になってしまったような気がした。
- 様々な病院から集まってきていたので、もっと情報交換を行う時間を取ればよかったと思った。
- 研修会を開くにあたり、自身の担当の領域について勉強したので、自分の学びにも繋がった。教えることは、自分も学ぶ機会になるので良い体験になった。
- 準備した資料を読むことが多く、もっと現場の経験を話しながらできると良かった。人に伝えることは難しいと、つくづく感じた。
- 研修会を企画から実施まで行うことで、学ぶことが多くあった。メンバー全員で作り上げた研修となり、とても有意義なものとなった。

2. 看護研究ステップアップ研修 (6月6日～10月31日)

概要：研究計画書を作成し、計画に基づき、研究を実施しまとめた。最終日に、各自それぞれがまとめたものを発表し、意見交換を行った。



○研修生の感想や意見など

- ・ブラッシュアッププログラムで作成した研究計画を引き続き取り組み、実際に進めることが出来た。時間がなくて大変だったが、なんとかやることができ、苦手意識がやわらいだ。
- ・自分の知りたかったことについて、実際に研究に取り組むことができ、苦しさもあったが楽しさを感じることができた。
- ・実際に研究をやってみて、少し自信がついたような気がする。

3. 地元医療連携ステップアップ研修 (12月11日)

概要：相互理解連携論の「連携をすすめる上で必要なスキル 1」の講義・演習に参加し、コミュニケーション・ファシリテーションについて学んだ。



○研修生の感想や意見など

- ・看護師としての職業を深く考える機会がなかったが、講義の中で学生さんの意見をたくさん聞き、自分の看護師としての職業観を深めることが出来た。
- ・今、現場に入って仕事をする中で、忘れがちになっている看護の原点をもう一度考え直す機会になった。
- ・患者や対象の思いを引き出す話の聞き方や、話の仕方を再学習できた。今後の実践に活かしていきたい。
- ・長年仕事を行っている则と馴れ合いや自己流などになっているところがあるので、初心に戻り、患者の視線に立った看護、医療の提供を行うことに留意したいと思った。
- ・コーチングの講義の時は、学生さんと“聴く”ワークができたことがとても良かった。
- ・患者さんの反応の変化を見逃さないように、普段からコミュニケーション技術を高める努力をして、観察力を伸ばしていきたい。